

ELPA PWC-100

ポータブルワイヤレスチャイム 押ボタンセット

取扱説明書

保証書付

お客様へのお願い

この度は弊社商品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用の前に必ずこの取扱説明書をお読みいただき、正しく安全にお使いください。
お読みになった後は大切に保管し、必要な時にお読みください。

⚠ ご注意

●本品は報知・連絡用商品であり、犯罪防止や生命にかかる緊急呼び出し等の用途にはご使用いただけません。

⚠ 安全上のご注意

ご使用の前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。お使いになる人や他の人の危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次のように区分し、説明しています。



警告 この表示の注意事項を守らなかった場合、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を表示します。



注意 この表示の注意事項を守らなかった場合、人が傷害を負う可能性、または物的損害の発生が想定される内容を表示します。

本品について



- 分解・改造はしないでください。【火災・感電の原因】
- 本品からの電波が影響を及ぼす可能性があるため、次のような場所や条件で使用しないでください。
 - ・病院内で使用が禁止された場所や医療機器の近く(手術室、集中治療室、CCUなど)
※CCU・冠状動脈疾患監視病室
 - ・自動ドア、火災報知機などの自動制御機器の近く
 - ・心臓ペースメーカー装着部位から22cm以内の位置



- 高温になる場所や湿気、湯気、ほこりの多い場所、油や薬品がかかる恐れのある場所で使用しないでください。
- 落下しても事故の起こらない場所に設置してください。
- 防水仕様ではありません。雨中では使用しないでください。

電池について



- 電池が液漏れしたときは素手で液にさわらないでください。液が身体や衣服についたときは、すぐにきれいな水で洗い流し、皮膚に炎症やけがの症状があるときには医師に相談してください。
- 電池の液が目に入ったときは、こすらずに多量のきれいな水で洗い流し、ただちに医師の治療を受けてください。
- 火中に入れない。ショートさせたり、分解、加熱しないでください。
- 乾電池は充電しないでください。
- 指定された種類以外の電池は使用しないでください。
- +と-の向きを正しく入れてください。
- 電池を金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒に持ち運んだり、保管しないでください。
- 使用済みの電池は必ず本体から取り出してください。
- 長期間ご使用にならない時は、電池を取り外して保管してください。
- 新・旧および異なる種類の乾電池を混ぜて使用しないでください。
- 液漏れした電池は使用しないでください。
- 外装フィルムのはがれた電池は使用しないでください。
- 電池は口の中に絶対に入れないでください。
- 電池を飲み込むと危険ですので、乳幼児の手の届かないところに保管してください。
万一、電池を飲み込んだ際は、すぐに医師に相談してください。



- 火のそばや直射日光のある場所、炎天下の車中など、高温になる場所で使用、保管、放置しないでください。
- 電池を落とせたり、投げつけたり強い衝撃を与えないでください。
- 電池の外装フィルムをはがしたり、傷つけたりしないでください。
- 電池に表示されている注意事項もあわせてお読みください。
- 使用済みの乾電池は、環境保全のため、不燃物としてお住まいの地域の所定の方法で処分するか、乾電池の回収を行っている販売店にお持ちください。

⚠ 使用上のご注意

- 報知音が鳴っている間は電波を受信できません。
- 受信器と送信器が近接している場合(約1m以内)、受信器が動作しない場合があります。
- 電波の到達距離内であっても、壁や天井等に反射した電波と、まっすぐに飛んだ電波が交差して電波の弱まる場所があります。この場合、受信器の設置場所を変更する事で解消される事があります。

●設置場所ではあらかじめ動作確認をおこなってください。また設置後に電波環境が変わる事がありますので定期的に動作確認をおこなってください。

●携帯電話やPHS、その他電波(ノイズ)を発する家電製品やOA機器の近くで使用すると、動作しなかったり誤動作する場合があります。

●本品は障害物がない場合は見通し距離約80m以内で使用できますが、次のような場合は電波が届きにくくなり、使用できない場合があります。

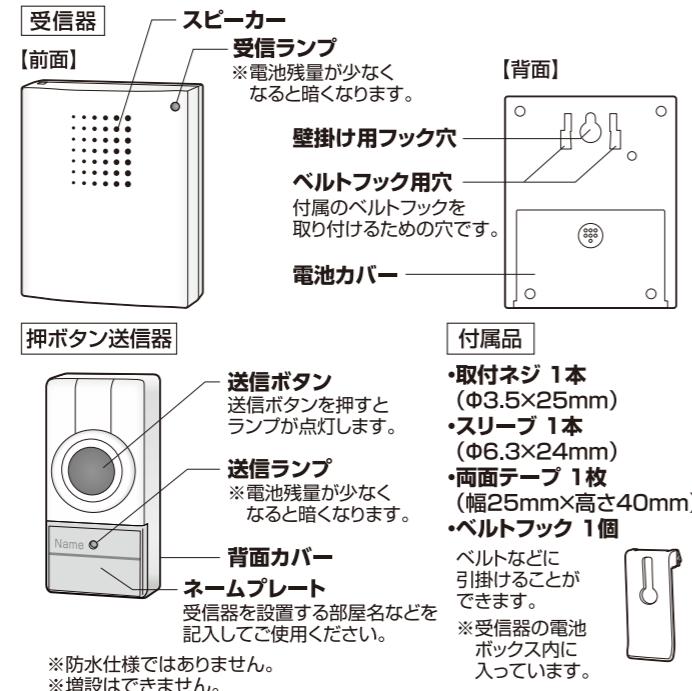
- ・機器の間に壁が何枚もある場合
- ・鉄筋や鉄骨を使用した建物で使用する場合
- ・別の階や別の建物の間で使用する場合
- ・次の障害物がある場合
 - ・コンクリートの壁
 - ・金属製の扉や雨戸
 - ・トタンなどの金属製の外壁材
 - ・金属箔が含まれる断熱材
 - ・金属製の家具など

●送信器は総務省の技術基準に適合しております。証明マークが貼られている商品は、総務大臣の許可なしに改造して使用することはできません。改造した場合は法律により罰せられことがあります。

また証明シールをはがしての使用や、表示内容を改ざんすることは法律で禁止されています。

191209A

各部の名称と付属品

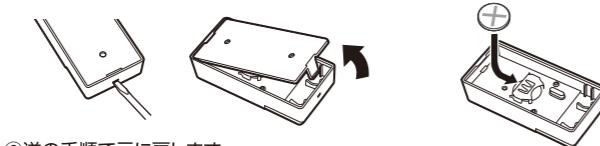


電池の入れ方

●電池交換の際も同様の手順でおこないます。

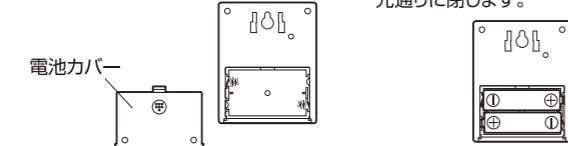
押ボタン送信器 使用電池:コイン形リチウム電池 CR2032×1個

- ①送信器下部の溝にマイナスドライバーを差し込み、背面カバーを持ち上げるようにして送信器から取りはずします。
- ②リチウム電池の極性を確認して電池ケースにセットします。(注意)上側が+です



受信器 使用電池:単三形乾電池×2本

- ①受信器背面にある電池カバーを取り外します。
- ②単三形乾電池2本を本体の+/-の表示に従い、正しくセットし電池カバーを元通りに閉じます。



受信ランプが暗くなってきた場合は、全て新しい乾電池に交換してください。

送信器・受信器の取り付け方法

- 取り付け作業をおこなう前に、あらかじめ送信器・受信器を設置場所に仮設置し動作確認をおこなってください。

押ボタン送信器

- 付属の両面テープで取り付ける場合

付属の両面テープを本体の背面に貼り、壁面などに貼り付けます。
(注意)
・雨や水がかかる場所、取り付け面に凹凸がある場所は避けてください。
・あらかじめ貼り付ける場所のホコリ汚れ・油汚れ等をきれいに拭き取ってください。
・両面テープは粘着力が強く、一度貼り付けると取り外すことは困難なため、設置場所に仮設置し、必ず動作確認をおこなってください。
・貼り付け直後は粘着力が弱いため、無理な力を加えたり、水がかからないようご注意ください。



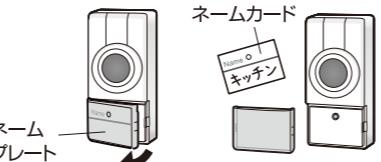
- 市販のネジで取り付ける場合

- ①送信器下部の溝にマイナスドライバーを差し込み、背面カバーを持ち上げるようにして送信器から取りはずします。
- ②背面カバーを壁面などに取り付けます。
- ③押ボタン本体を背面カバーに上部から取り付けて、下部をはめ込みます。



※ネームプレートの使い方

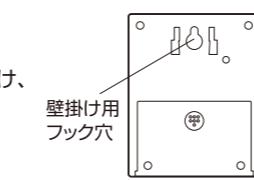
側面の溝からネームプレートを取りはずし、ネームカードをプレートから取って、受信側の名前(部屋名など)を記入してご使用ください。



受信器

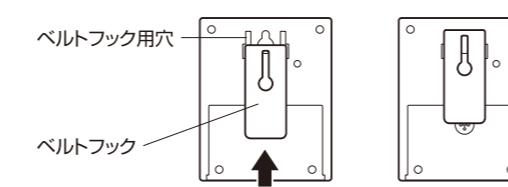
- 壁面などに取り付ける場合

壁面などに付属の取付ネジ(1本)を取り付け、受信器を引っ掛けて取り付けます。



- ベルトフックを使用する場合

ベルトフック用穴にベルトフックを入れてカチッと鳴るまで上にスライドして取り付けます。
ベルトなどに付けて、持ち運ぶことができます。



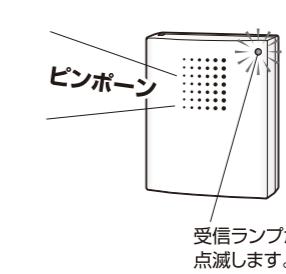
ご使用方法

- 受信器、送信器に正しく電池が入っていることを確認してください。
- 1日に1回動作確認をおこなってください。

- ①送信器の送信ボタンを押します。



- ②受信器から報知音が鳴ります。



お手入れについて

- 安全にご使用していただくため、定期的に清掃してください。
- 汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふきとり、乾いたやわらかい布で仕上げてください。丸洗いはしないでください。
- シンナー・ベンジンなどの揮発性のもので拭いたりしないでください。
変質、変色、破損の原因となります。



仕様

電源	受信器	単三形乾電池×2本(別売)
	押ボタン送信器	コイン形リチウム電池CR2032×1個(別売)
電池寿命	受信器	約2年(1日に10回使用)※アルカリ乾電池使用時
	押ボタン送信器	約2年(1日に10回使用)
音量		※電池の性能、使用条件により電池寿命は短くなる場合があります。
周波数		315MHz(特定小電力機器)
電波到達距離		見通し 約80m
IDコード		約100万通り
使用温度範囲		0°C~40°C
外形寸法 (約)	受信器	幅64×高さ79×奥行32(mm)
	押ボタン送信器	幅39×高さ81×奥行23(mm)
質量 ※電池除く	受信器	約57g
	押ボタン送信器	約31g
付属品		取付ネジ 1本(Φ3.5×25mm)、スリーブ 1本(Φ6.3×24mm)、両面テープ 1枚(幅25mm×高さ40mm)、ベルトフック 1個